

News Release

日本をおいしくする
SHOWA
昭和産業株式会社

経営企画部広報課

〒101-8521 東京都千代田区内神田2丁目2番1号
(鎌倉河岸ビル)

TEL. 03(3257)2042 FAX. 03(3257)2097

<http://www.showa-sangyo.co.jp>

平成25年11月6日

昭和産業株式会社 平成26年3月期第2四半期決算の発表について

昭和産業株式会社（社長：岡田茂）の平成26年3月期第2四半期連結決算は、売上高1,219億78百万円、経常利益54億50百万円となりました。平成26年3月期通期連結業績予想については、平成25年5月14日に公表した業績予想からの変更はなく、売上高2,400億円、経常利益88億円を見込んでおります。

【平成26年3月期第2四半期連結決算】

当第2四半期連結累計期間の我が国経済は、政府のデフレ脱却に向けた財政・金融政策への期待感から景況感に改善の兆しは見られたものの、海外経済減速の影響により、景気は先行き不透明な厳しい状況が続きました。

食品業界におきましても、依然高値圏で推移する原料穀物相場や急速な円安の影響による原料調達コストの高騰に加え、消費者の節約志向や低価格志向の継続という厳しい環境にありました。

このような状況の中、当社グループは、2012年（平成24年）よりスタートした「中期経営計画12-16」の6つの基本戦略「①基盤事業の持続的成長」「②新たな分野への挑戦」「③海外事業の強化」「④効率化の推進」「⑤グループ連携の強化」「⑥CSR経営の推進」の下、具体的な施策の推進に努めてまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、連結売上高は121,978百万円と前年同期に比べ10,740百万円(9.7%)の増収となりました。営業利益は4,937百万円と前年同期に比べ1,036百万円(26.6%)の増益、経常利益は5,450百万円と前年同期に比べ1,156百万円(26.9%)の増益、四半期純利益は3,867百万円と前年同期に比べ1,277百万円(49.4%)の増益となりました。

【平成26年3月期連結業績予想】

第3四半期以降も為替や穀物の相場動向など、当社グループを取り巻く経営環境は不透明な状況が続くものと予想されます。これを鑑みまして、平成25年5月14日に公表した平成26年3月期（平成25年4月1日～平成26年3月31日）の連結業績予想につきまして変更はなく、売上高2,400億円、営業利益85億円、経常利益88億円、当期純利益は50億円を見込んでおります。

以上

この件に関するお問合せ

昭和産業株式会社 経営企画部長 ^{いのひろし}（猪野 浩）まで

TEL：03-3257-2042

FAX：03-3257-2097